

政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		産業振興課
	01	01	01	06	01	

政策
魅力ある都心づくり

政策の内容

中心市街地活性化に向けて策定したビジョンに基づき、中心市街地活性化に向けた各種取組を官民が連携して実施する体制を整備するとともに、空き店舗や空き地など低未利用地の解消に向けた支援やICT企業等のオフィス誘致を推進し、中心市街地の活性化を図ります。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
中心市街地の にぎわい	浜松市の中心市街地はにぎわいがあると感じますか。	1.99					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

中心市街地活性化に向け、空き店舗の出店やオフィス進出に対する助成、ギャラリーモールや新川モールの管理運営、低未利用地の解消やエリアの再生につなげるためのリノベーション推進事業等の取り組みを進めている。中心市街地においては、人口・世帯は増加傾向にあるものの、売場面積、販売額は大きく減少しており、来街者数は新型コロナウイルス感染拡大前の水準に戻っておらず回復途上にある。アンケート調査によると、市民の多くは中心市街地活性化の必要性を感じているものの、中心市街地に対する満足度は高くなく魅力が低下していると感じている。こうした現状から、中心市街地活性化に向け官民が連携して取り組む必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	148,351				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	6.4				
会計年度任用職員	0.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
商業者支援事業 費助成事業	1 浜松市空き店舗利活用事業費補助金 商店街の活性化及び中心市街地における商業機能の集積を図るため、空き店舗へ出店する事業者に対し、その経費の一部を助成する。	17,500
中心市街地活性化 施策調査研究 事業	1 デジタル活用による人流データ調査事業 携帯電話のGPS情報等を活用した来街者数及び属性の実態を把握する。 2 中心市街地活性化基本計画策定事業 中心市街地の活性化を推進するため、「中心市街地活性化基本計画」及び「中心市街地活性化ビジョン」を策定する。 3 中心市街地投資可能性調査事業 中心市街地活性化に向け、民間投資を促進する上での課題や必要な方策を明らかにする。	15,381
まちなか賑わい 創出事業	1 賑わい創出ワークショップ開催業務 まちづくりの課題に対し、中心市街地の関係者がワークショップ形式で議論・意見交換し、中心市街地活性化に向けた具体的な事業案を検討する。 2 実証実験実施業務 賑わい創出ワークショップで提案のあった事業案を実施し、効果を検証する。 3 まちなか文化祭事業 中心市街地の活性化を図るため、若者によるにぎわい創出及び若年層の交流を目的として市内学生の日々の活動成果等を発表するまちなか文化祭を開催する。	17,069
都心業務機能集 積促進助成事業	1 都心オフィス進出支援事業費補助金 中心市街地活性化及び雇用拡大を図るため、新たにオフィスを開設する企業に対し、建物賃借料や通信回線使用料等を助成する。	12,933
ギャラリーモール 運営事業	1 ギャラリーモールの管理運営 本市の玄関口にふさわしい都心の風格及びにぎわいを創出するとともに、歩行者の円滑な通行を確保するため設置するギャラリーモールについて指定管理者制度による管理運営を行う。	34,067
新川モール運営 事業	1 新川モールの管理運営 にぎわいを創出し、もって魅力の向上に資するため設置する新川モールについて指定管理者制度による管理運営を行う。	22,561
リノベーション推 進事業	1 まちづくりに関するセミナーやまちなかでの起業や空き店舗を活用する講座等を開催し、まちづくりの担い手を増やすことにより、低未利用地の解消やエリアリノベーションの促進を図る。	3,139
都心施設整備事 業	1 都心施設維持管理業務 都心施設(ギャラリーモール、新川モール、浜松駅北口地下広場喫煙室、The GATE HAMAMATSU跡地等)の修繕及び維持管理を行う。 2 屋外分煙施設設置業務 JR浜松駅南口に屋外喫煙所を開設する。	25,701

※予算・決算は各事業に係る経費を計上



②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
空き店舗利活用事業費補助金を活用した中心市街地内への新規出店数(件)	補助金を活用した新規出店数のうち、中心市街地エリア内の件数。 2024年度の実績値は、2024.4.1~2025.3.31の値。	新規出店の増加により、中心市街地に魅力ある店舗の集積が図られ、来街者の増加に寄与すると見込む。	目標値	-	15	15	15	15	15
			実績値	14					
			達成率	-					
都心オフィス進出支援事業費補助金を活用した新規オフィス開設数(件)	補助金を活用した新規オフィス開設数。 2024年度の実績値は、2024.4.1~2025.3.31の値。	新規オフィス開設の増加により、中心市街地の昼間人口増加が図られ、来街者の増加に寄与すると見込む。	目標値	-	3	3	3	3	3
			実績値	2					
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。



③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
エリア別滞在人口(中心市街地内)(人)	中心市街地エリア内における滞在者数 ※2024年度より調査開始のため、現在調査中(2025年9月頃確定)。 2025年度目標値は2024年度実績の2.5%増を想定。	滞在者数の増加が、エリア全体の価値向上につながることを見込んでいる。	目標値	-					
			実績値	-					
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。



④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画指標	指標の定義		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	目標値 2034年度
中心市街地の地価変動率 平均(対前年度変動率) (%)		国土交通省土地鑑定委員会による地価公示による対前年度変動率について、直近の全国平均値(商業地)3.9%を目標値とする。	実績値	1.3						3.9
			達成率	33%						
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。



⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

都心への民間投資や地域商店の活性化により、都市の魅力が高まっている。

【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div data-bbox="437 667 932 745" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
	<div data-bbox="502 1512 997 1590" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">評価時に記載</div>

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載